



田原の杜

北九州市立田原中学校
学校通信 10・2月号 No.9
発行責任者 校長 寺田 訓康
TEL 472-3321
令和6年10月18日発行

■「笑利」を勝ち取った体育大会！

心配していた天気にも恵まれ、10月4日（金）に田原中学校第39回体育大会が行われました。今年のテーマは「笑利（しょうり）」です。これは、勝負ですから勝ちにこだわるのはもちろんですが、「ただ勝てばよい」というのではなく、終わった後も「お互いに頑張ったね」と笑顔で話することができる体育大会にしようとして生徒会の皆さんを中心に考えてくれました。先生たちもこの考え方には大賛成です。

入場行進では生徒会役員を先頭に全生徒が手足をそろえ、まるで一つの生物のように一体となったようなまとまりを感じました。リレーでは、テイクオーバーゾーンを超えてバトンを渡したことに気づいたら元に戻る、アスレチック走では、遅れても最後まできちんと競技を続けるなど、どんな場面でもルールを守る公正性が見られました。そして、どんなに遅れても最後まで一生懸命に走り、あきらめない姿勢も感じられました。また、登校時に話した生徒が、「今日は、アスレチック走に出ます。うまくいかかわからないけど、一番高いハードルに今日は挑戦します。」と意気込みを話してくれ、大変嬉しい気持ちになりました。3年生は、解団式やダンスで創造性を発揮し、見ていて温かくなる演技や会を催してくれ、最後の校歌熱唱では、吹っ切れたように大声で歌っていました。これは、みんなでやり切ったという気持ちの表れだったと思います。

メンバー決めからお互いを思いやり、練習の時も励まし合い、みんなで体育大会を作り上げることができたときにはじめて、楽しさを感じることができると思います。そういった経験を積んだ田原中の皆さんですから「笑利」目標を達成できたと思います。

皆さんのすばらしさが随所で見られた体育大会でした。この体育大会を機に、田原中学校が大きく変わっていくように感じました。この予感が文化発表会で確信になるようにみんなで頑張りましょう！（裏面に3年生ダンスの集合写真を掲載しています。）



目標を達成しました！



堂々とした行進ができました。



学年を超えたまとまりができた解団式



秋空に響いた校歌熱唱！

■学校外でも田原中学生徒は活躍しています！

日本にはユネスコに採択された26の世界遺産があります。その中で北九州市には近代日本の礎を築いた「明治日本の産業革命遺産」が、八幡東区を中心に残っています。（2年生は、5月の北九州の魅力発見ウォークラリーで見た人もいるのでは？）今、官営八幡製鉄所旧本事務所見学ギャラリーで、「世界遺産のある町 北九州市・中間市スケッチコンテスト」の入賞作品が展示され、田原中から5名の皆さんが賞をいただいているのを、大庭先生が見つけてくれましたので、紹介します。

世界遺産賞

さん（2年4組）

「官営八幡製鉄所旧本事務所と冬」（一番上の作品）

優良賞

さん（3年2組）

「1900」（2番目の作品）

さん（3年5組）

「1901」（3番目の作品）

さん（2年3組）

「官営八幡製鉄所旧本事務所」（4番目の作品）

（2年5組）

「旧鍛冶工場」（5番目の作品）

北九州市は、古墳から戦国時代のお城、江戸時代の街道跡、そして、明治維新から日本の近代化に関わる史跡、戦争の負の遺産など貴重な本物がたくさんあります。文化発表会でその一部を2年生が紹介してくれます。皆さん楽しみにしてください。

君（1年1組）

9月に東京の立飛で行われたJCL大会（ボクシング ジュニア・チャンピオン・リーグ）33kg級で優勝しました！



北九州市立田原中学校 一年



北九州市立田原中学校 二年



北九州市立田原中学校 二年



北九州市立田原中学校 一年



北九州市立田原中学校 一年

3年生が素晴らしいダンスを 披露してくれました！



ホームページでカラーで見てください。